

令和7年度 高知県産業教育振興会総会・理事会

令和7年5月10日(土) 午後3時～5時 高知会館

今年の総会は70名の会員の皆様の参加を戴き開催されました。総会は佐々木菊雄常任理事の開会の言葉の後、松本公夫常任理事の進行で始まりました。

本澤秀彦副会長の挨拶、高知県議会議長三石文隆様、高知県教育長今城純子様、高知県高等学校長協会副会長並村一様からご祝辞を頂きました。また、濱田省司高知県知事様からは祝辞メッセージを、高知県議会議員依光美代子様、高知県文教協会理事長豊嶋寿昭様、高知県教育次長小笠原直樹様、濱川智明様、高等学校課課長麻植隆久様、高等学校振興課課長野田健一様にもご来賓として参加を戴きました。

総会の議長は、伊野商業高等学校長山岡晶様が、議事の説明は包国勝理事長が行いました。

審議では①令和6年度事業・決算報告②監査報告。監査報告は柳井正持監事が行いました。

①②の議案は一括して承認いただきました。③役員の異動につきましては、会報に記載された役員名簿案にて報告、承認されました。④令和7年度事業計画と予算案が提案され、いずれも拍手でご承認をいただきました。以下総会の様子をお知らせします。



会場はコロナ前の座席にしました。



高産振 本澤秀彦副会長挨拶



祝辞 高知県議会議長 三石文隆様



祝辞 教育長 今城純子様



祝辞 校長協会副会長 並村一様



ご来賓の皆様

総会会場は懇親会場所確保のため少し窮屈な教室スタイルとなりましたが、企業会員様、個人会員様、学校会員様の皆様のご協力を戴き総会を開会することができました。

令和7年度高知県産業教育振興会事務局として会長西山彰一、副会長久岡隆、本澤秀彦、右城猛、包国勝、理事長には濱田久美子、

常任理事松本公夫、佐々木菊雄、宮繁啓司、田村博志が担当することとなりました。また会計監事としては柳井正持氏、中野耕喜氏にお願いしました。4時から講演に入りました。



講演は Tokyo・Tomo 氏
演題は「奇術師 Tokyo Tomo の奇妙な軌跡」



Tomo 氏は幼少の頃、保育園で園長先生のマジックに魅了され、以来独学でマジックを学び小学生時代よりマジシャンとして活動を開始。富山中部高校卒業後、国際基督教大学(ICU)へ進学。2013年に渡米、名門奇術学校「チャベツ・スタジオ」にてデール・サルワックに師事。帰国後は、劇場等の舞台上で演じるステージマジックを中心に活躍。大学や大学院での奇術史研究を元に、独創的なマジック作品を創り上げ、国際コンテスト優勝や海外コンベンション招聘など、世界的な評価を受ける。2020年に東京から高知へ移住。敬愛する漫画家やなせたかし氏の美術館「アンパンマン ミュージアム」にて、学芸員としてマジックを通じた文化芸術の振興に従事している Tomo 氏の奇術師としての奇妙な軌跡について、マジックの実践とマジックを通して活動している文化活動について講演をいただいた。

マジックの実践と実績に基づく講演は、聴衆者と一体となった巧妙なマジックが観衆を大いに沸かせました。質疑の時間含め予定時間をオーバーするほどの構成で会員様も満足できた講演でした。

皆様方のご協力のお陰で総会と講演会の終了を佐々木常任理事が行いました。

今後は審議していただきました事業を推進させていただき、この時節に合った高産振の運営をしてまいります。

総会懇親会

5時10分から高知会館2階白鳳で懇親会を開催しました。



懇親会には50名の皆様の参加を戴き開催されました。濱田久美子高産振理事長の挨拶、小笠原直樹教育次長様のご祝辞と乾杯のご発声で懇親会が開催されました。開催された懇親会では、献杯もあり、従来の「土佐の宴会」となりました。2時間の懇親会も高知東工業高等学校長中野達也様の締めで無事終了することができました。

ご参加いただきました皆様に感謝申し上げますとともに、今後ともよろしくお願い申し上げます。

6年度の活動報告や、7年度の活動方針は高産振ホームページに掲載します。

URL と QR コードでアクセス

高知県産業教育振興会の URL <https://www.sanshinkochi.com/>



頑張る高校生の URL <https://www.sanshinkochi.com/ganbaru/>

